

科目ナンバリング											
授業科目名 <英訳>		英語リーディング ER42 1T1 English Reading				担当者所属 職名・氏名		人間・環境学研究科 教授 桂山 康司			
群	外国語科目群			分野(分類)					使用言語		日本語
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態		演習（外国語）（対面授業科目）			
開講年度・ 開講期	2024・後期		曜時限	火2		配当学年	1 回生		対象学生	全学向	
[技能領域]											
アカデミックリーディング											
[授業の概要・目的]											
欧米の標準的な知識人がどの程度の教養をもち、どのような英文を読み書きしているのかを知ることを通じて、アカデミックイングリッシュの特質を習得することを目的とする。単に表面上の大意を把握するだけにとどまらず、さらに進んで、言葉のもつ、多様でニュアンス豊かな表現のあり方を感じ得る。											
[到達目標]											
言葉のもつ、多様でニュアンス豊かな表現のあり方を感じ得し、言語表現に対する感性を鍛錬する。同時に、異文化理解を通じて、人間理解を深めることを目指す。											
[授業計画と内容]											
イギリスの高名な政治学者・歴史家であるカー（1892-1982）の手に成る歴史論『歴史とは何か』を精読する。単に運用力強化に資するばかりでなく、言語表現の奥行きをも実感できるように、自然で、味わい深い言い回しをじっくりと味読したい。 第1回：導入。 第2～13回：『歴史とは何か』の講読。毎回、1～4頁、読み進める予定。 第14回：アカデミックイングリッシュの特質についてのまとめ。											
[履修要件]											
「全学共通科目履修の手引き」を参照してください。											
[成績評価の方法・観点]											
期末に行う試験の成績を中心として(80%)、それに授業への積極的な参加等の日常の活動を加味して(20%)、評価する。											
[教科書]											
E. H. Carr 『What Is History?』（音羽書房鶴見書店）ISBN:9784755301643											
[参考書等]											
（参考書） 京都大学英語学術語彙研究グループ他 『京大・学術語彙データベース基本英単語 1 1 1 0』（研究社）ISBN:9784327452216											
[授業外学修（予習・復習）等]											
とりわけ、緻密な予習が肝要であることは言うまでもない。最も重要なことは、自らの読みを、理解が不十分であるということも含めて、前もってしっかり確認、意識して授業に臨むことである。											
[その他（オフィスアワー等）]											
当然のことながら、毎回、出席すること。											